



Press release

1/4

Jun.11  
2018

## 【未来の家プロジェクト】住むだけで健康になる 家の実現に向けIoTスマートホームが進化!

～横浜市、NTTドコモ、and factory 立ち上げ3者に加え参画企業続々。  
プロジェクトメンバー10者に～

and factory株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：小原崇幹 以下and factory）は、横浜市、株式会社NTTドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：吉澤 和弘、以下NTTドコモ）と共同で立ち上げた「未来の家プロジェクト」において、この度新たな参画企業として、グリーンブルー株式会社、三和シャッター工業株式会社、株式会社資生堂、凸版印刷株式会社、foo.log株式会社とともに、合計10者の知見を集結させ「IoTスマートホーム<sup>®</sup>\*1」を用いた第2回生活モニタリング実証実験を横浜市内で2018年6月12日(火)より開始します。

**未来の家プロジェクト**

IoTと人工知能(AI)を通じて  
高齢者の見守りや快適で健康的な暮らしを実現するためのプロジェクト

**第2回実証実験**  
実施予定期間：2018年6月12日～2018年9月24日

**I・T・O・P 横浜**  
IoT Innovation Platform Yokohama

横浜市 City of Yokohama	NTT docomo	& and factory	GREEN BLUE	三和シャッター
SHISEIDO	SOTETSU	TOPPAN	FUJITSU	foo.log フーフログ

### プロジェクトの目的とこれまでの実験結果について

本プロジェクトは、IoT 機器やセンサーなどを実装した IoT スマートホーム<sup>®</sup> を用いて実証実験を行い、将来的に人工知能(AI)を通じて、居住者にとって快適な室内環境の自動調節と健康管理もしてくれる「未来の家」の実現を目指すもので、「I・T・O・P横浜<sup>\*2</sup>」内のプロジェクトとして2017年6月に発足しました。第1回生活モニタリング実証実験では様々なIoT機器からデータを収集する基盤の運用および、行動パターンの可視化を行いました。現在結果について分析中ですが、現時点でデータからは居住者ごとの生活行動に一定の傾向がみられること、アンケートから健康意識の変容があったことが把握できており、今後はより定量的な評価を行い、公表を目指しています。

本件に関するお問い合わせ先



Press release

2 / 4

Jun.11  
2018

## 第2回実証実験と今後の展開について

第2回目となる今回の実証実験では、居住者に合わせた快適な居住空間の実現に向け、ドアの開閉記録、人感センサー値や空気環境なども解析し、個人の生活パターンを定量的に評価します。さらに、プロジェクト参画企業と連携し、離れて暮らす家族などを見守ることができる環境づくりや、居住者の状況に応じた食事やスキンケアのアドバイスをを行う仕組みづくりについても検証します。これにより、「快適」に加えて「健康」「安心」「安全」「美容」といった面でも一人ひとりにあったサポートが得られる未来の住環境の実現を目指します。

and factoryは本プロジェクトにおいて、日本初のスマートホテル™※3「&AND HOSTEL」のプロデュース経験とプラットフォームアプリ「&IoT」の開発実績を活かし、IoTスマートホーム®の居住者のユーザー体験設計と、居住者に便利で快適に生活してもらうためのUI設計、アプリ開発を行っております。

また、今後協業する企業様との事業検討、企画を行い、実証実験から事業化を推進し、IoTスマートホーム®を普及させていく役割を担っていきます。



センシングした情報の可視化（アプリへの表示例）とスマートフォンを利用したIoT家電操作の例

## IoTスマートホームの主な機能 ※◎印は第2回実証実験からの追加機能

- ・ 室内環境（温度、湿度、照度など）センシング
- ・ バイタルデータ（体重、血圧、睡眠時間など）センシング
- ・ 生活動線（ドア開閉、滞留点など）のセンシング
- ・ スマートフォンを利用したアプリや対話による家電の一元操作
- ・ センシングした情報の可視化（アプリや鏡への表示）
- ◎位置検出床（IoT 建材）による動線センシング
- ◎食事、美容に関するアドバイス
- ◎室外環境（温度、湿度、照度など）センシング
- ◎チャットボットを介した対話

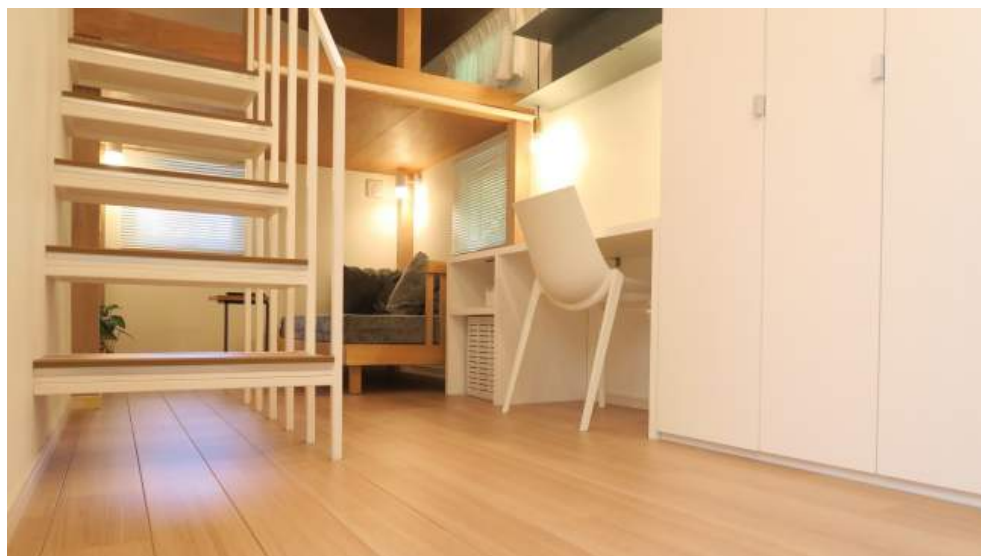
本件に関するお問い合わせ先



Press release

3 / 4

Jun.11  
2018



位置検出床 (IoT 建材) による詳細な動線センシングが可能。見守り応用や位置による適切なアドバイスを予定。



食事内容の解析によるアドバイスや、肌状態や湿度など環境情報をもとに適切な化粧品を提供し、健康と美容をサポート。



IoT シャッターのコントロールや、室内に加え室外の環境情報センシングにより、安心・安全な生活を提供。

### 本件に関するお問い合わせ先



and factory株式会社 担当：佐藤

☎ 03-6712-7646

📠 03-6712-7647

✉ sato-y@andfactory.co.jp



Press release

4 / 4

Jun.11  
2018

## 「未来の家プロジェクト」実証実験概要

場所	相鉄文化会館駐車場 (神奈川県横浜市泉区緑園 4 丁目 3-28)
実証期間	2018年6月12日(火)～2018年9月24日(月) ※7月12日(木)に報道関係者向けの見学会を予定しております。 詳細は別途ご案内差し上げます。ぜひお気軽にお問合せください。
実証実験内容	被験者がIoTスマートホーム <sup>®</sup> で、自宅にいるときと同じように1週間生活をし、実験前後の被験者の状態変化、意識変化、行動変容について評価・検証する。 ※本人同意の上、収集したデータは匿名化して今後の実証実験の参考にします。
実験目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護者や独居老人の増加といった社会課題に対して、家が居住者に働きかけることによる課題解決を試みる。</li> <li>・IoT、AI等の技術を用いることで、家が居住者に健康で快適な空間を提供できるかどうかを検証する。</li> </ul>

## プロジェクトメンバーの役割(順不同)

未来の家プロジェクト		プロジェクトメンバーの紹介		I・TOP横浜	
	横浜市 City of Yokohama	企業へのプロジェクト参加呼びかけ、実証実験場所の調整		SHISEIDO	デバイスで操作できる化粧品吐出マシンの提供
	docomo	IoTスマートホーム <sup>®</sup> 、IoTアクセス制御エンジンの提供、データの管理・解析		SOTETSU	実証場所の提供、地域コミュニティへの展開
	&and factory	UI、UXデザイン、IoTプロダクトの事業化、事業化に関するノウハウ提供		TOPPAN	床のセンサーで居住者の動作情報を収集できるIoT建材によるセンシング
	GREEN BLUE	環境測定装置の提供、室内外の空気質の計測、センサーの妥当性評価		FUJITSU	被験者の健康状態を測定し、健康アドバイスをを行うデバイスを提供
	三和シャッター	デバイスで操作できるIoTシャッターの提供		foo.log フーログ	食事解析システム・アドバイスの提供

## and factory について

and factory は、2016年8月に最先端のIoTデバイスを集結させ、近未来の空間を体験できるスマートホテル<sup>™</sup>「&AND HOSTEL」の1号店を開業しました。現在、全国に5店舗展開しており、今後もさらに出店を加速させていく予定です。宿泊者に対して滞在期間の体験価値を高めるとともに、デバイスメーカーなど協力企業のマーケティングプレイスとしてもご活用いただいています。&AND HOSTELで培ったIoT体験設計力や開発力を活かし、「未来の家プロジェクト」への参画以外にもIoT学生寮などIoTプロデュースも展開しています。今後and factoryでは、さらに広い領域に対し「IoT」×「テクノロジー」×「アイデア」を駆使してイノベーションを起こして参ります。

※1：IoTスマートホームはNTTドコモの登録商標です。

※2：I・TOP (アイトッ)横浜は、横浜市が2017年4月に立ち上げた横浜経済の強みである「ものづくり・IT産業の集積」を生かし、IoT等を活用したビジネス創出に向けた交流・連携、プロジェクト推進、人材育成などの場。「IoTオープンイノベーション・パートナーズ」の略。

※3：スマートホテルはand factoryの商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先